平成31年度予算がまとまりました

納付金の負担増加で ますます厳しい財政状況に

2月21日に開催された当健保組合組合会において、
平成31年度の予算が可決・承認されましたので、お知らせします。

平成31年度収入支出予算概要表

健康保険

■収入

科目	予算額(百万円)
保険料	11,677
国庫補助金収入・雑収入等	17
経常収入合計	11,695
調整保険料収入	215
繰入金	1,200
財政調整事業交付金・その他	175
合計	13,285

経常収支差引額	▲870

■支出

科目	予算額(百万円)
事務費	96
保険給付費	6,106
納付金	5,886
保健事業費	468
還付金・連合会費・他	8
経常支出合計	12,565
財政調整事業拠出金	215
予備費・その他	505
合計	13,285

介護保険

■収入

科目	予算額(百万円)
介護保険収入	1,618
繰越金・他	45
合計	1,663

■支出

科目	予算額(百万円)
介護納付金	1,605
積立金・介護保険料還付金・他	58
合計	1,663

※四捨五入のため、一部合計の合わない箇所があります。

保険給付費、納付金増加などで赤字見込み

当健保組合の平成31年度予算は健康保険料率を前年度と同じ7.5%とし、予算総額132億8,500万円を計上しました。経常収入においては116億9,500万円、経常支出は125億6,500万円となり、収支差引額8億7,000万円の赤字を見込むことになりました。

保険料は、被保険者数の増加を反映して、前年度比1億5,300万円増加の116億7,700万円と見込んでいます。

みなさんの医療費や出産などの給付金として使われる保険給付費は医療費動向、平均年齢上昇、診療報酬改定を勘案、同比2億6,500万円増加の61億600万円としました。高齢者医療費にあてられる納付金については、前年度に比べ5億6,900万円増加の58億8,600万円となり、保険料収入の半分以上となる過重な負担となっています。

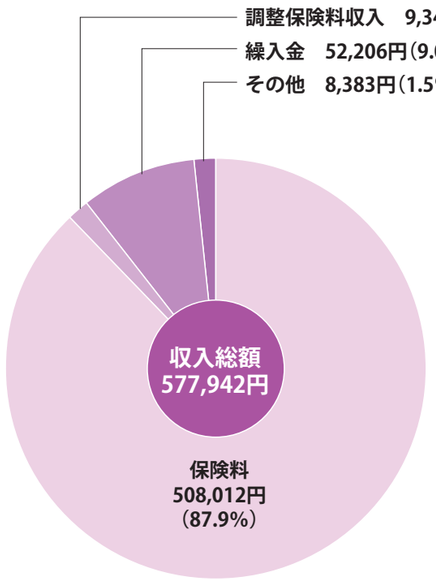
保健事業費は、前年度並みの事業を計画して4億6,800万円としています。前年度より「第２期データヘルス計画」「第３期特定健診等実施計画」をスタートさせておりますが、みなさんの健康の保持・増進を図るために、引き続き、喫煙対策やＩＣＴ（情報通信技術）による活動を積極的に進めてまいります。

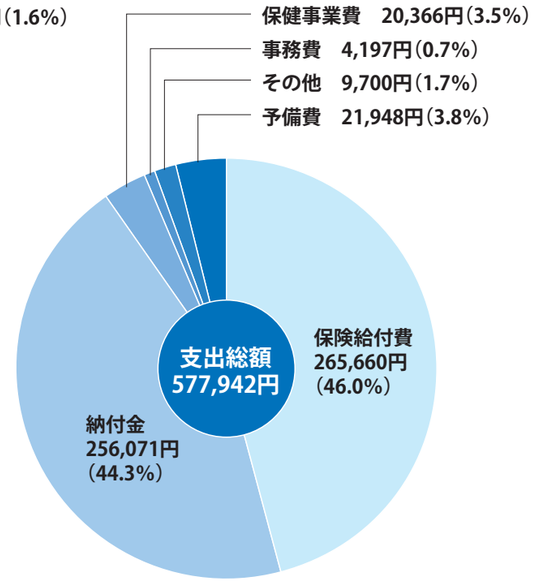
以上の結果、経常収支の赤字他に備えるため、別途積立金より12億円を繰り入れて収支のバランスをはかることにいたします。

こうした厳しい財政状況でありますので、みなさんにおかれましては、日々の健康づくりとともに、医療機関にかかる際の適正受診、ジェネリック医薬品の積極的な使用などを通じて、医療費の節約にご協力いただけましたら幸いです。

平成31年度予算を1人当たりでみると…

（　）は収支の割合





介護保険料率引き上げにご理解をお願いします

介護保険については、法令に基づき算定され課される介護納付金に見合う介護保険料を徴収できるよう料率を設定します。介護納付金の算出方法が総報酬制に移行中のため、当健保組合では納付金・保険料の増加要因となっています。このため、平成31年度の介護保険料率を0.3%（事業主・被保険者各0.15%）引き上げ1.55%とします。どうかご理解くださいますようお願いいたします。

■当健保組合の現況■

平成31年2月末現在

- 事業所数　28社
- 被保険者数　男　10,958人／女　11,675人／計　22,633人
- 被扶養者数　計　16,192人
- 保険料率
  - 健康保険 7.5%　事業主 4.8%／被保険者 2.7%
  - 介護保険1.55%　事業主 0.775%／被保険者 0.775%

組合会議員

任期：平成33年4月16日まで　（平成31年2月28日現在）（敬称略）

	氏名	役職名	所　属
選定議員			

	氏名	役職名	所　属

氏名等はお配りした「Sawayaka」でご覧ください。